施策評価シート(令和元年度)

(基本施策の大綱) 5.市民力・地域力の活性化

(基本施策) (2)市民参画・協働の推進と多様な交流活動の促進

(評価担当者)

生活文化部長 佐久間 利夫

基本施策が目指す姿

多様な主体が、参画・協働してまちづくりに取り組み、交流により活発な活動を行っています。

関連する分野別計画

成果指標

	単位	現状値		実績値					目標値	
				H29	H30	R1	R2	R3		
1	かめやま若者未来会議の登録者数(累計)	人	35	H28	43	50	56			60
2	市ホームページのトップページアクセス数	人	588,177	H27	689,387	652,745	693,453			620,000
3	協働事業提案制度の実施件数(累計)	件	22	H28	23	25	28			27
4	移住相談後の移住件数	件	0	H28	0	4	10			30
5										

市民アンケート調査

項目		現状値 [H27]	1次 [H30]	2次 [R2]	市民アンケートの考察 (1次[H30]に対する考察)
1	行政情報を市民が入手しやすいくみが整っている	重要度	0.97	0.91	行政情報の入手・市民参加・地域活動・ボランティア活動ともに重要度・満足度がすべて前回より下降しており、市民にはあまり伝わっていないと推察される。特に、行政情報の入手やボランティア活動の認識では、「わからない」という回答が3割ほど占めていることから、市民に対する情報の提供については再検討が必要である。
	満足度	0.08	0.17		
2	市政やまちづくりに市民が参加している	重要度	0.88	0.77	
	満足度	0.07	0.14		
3	身近な地域住民同士の活動が活発に行われている	重要度	0.82	0.69	
	満足度	0.11	0.28		
4	ボランティア活動が活発に行われている	重要度	0.82	0.66	
	満足度	0.21	0.47		
5		重要度			
	満足度				

総合評価

総合判定	左記の総合判定とした理由
B まずまず進んでいる	市民活動応援制度については、新型コロナウイルス感染症の影響で年度末に予定されていた各地区の行事が取りやめとなったことにより、市民活動応援券の使用率が初めて前年度実績を下回る結果となったものの、登録団体数は順調に増加するなど、市民活動の活性化や市民交流の促進に向けて進んでいることなどから個別判定をAとしている。一方で、基本施策に設定している指標の移住件数は増えてはいるものの目標値までは依然として隔たりがあるなど、移住交流の促進等では更なる努力が必要なことからB判定としている。しかし、その他の指標では、市ホームページのトップページアクセス数が増加するなど、基本施策が目指す姿である「多様な主体の参画による活発な交流活動」に向けて進めることができていると考えられることから総合判定をBとした。

反省点・課題

市民参画・協働や移住交流の促進に向けて様々な媒体等による市の情報発信を進めているが、近年、スマートフォンで情報を検索する人が増加しており、今以上に必要な情報にアクセスしやすいウェブ環境を整備するとともに、地域の魅力を発信して認知度を高められるような取組が求められる。また、今後の少子高齢化の進行も見据えて、地域の活動などへの参加が少ない若者等が市民活動に参加しやすい環境を整える必要がある。一方、市民活動応援制度はおおむね順調に進んでいるが、地域まちづくり協議会の間では、依然として応援券の使用状況に差もみられることから、その活用方法についてさらなる周知を図り、市民活動団体の活動がより活性化できるよう取り組む必要がある。

今後の展開方針

市民が必要なときに必要な情報を取得し、市民同士あるいは市民と行政が情報を共有できるよう、市ホームページをリニューアルし、より多くの人が利用しやすい内容へとバージョンアップを図るとともに、行政情報番組ではまちに対する市民の愛着や誇りが高まるような番組づくりに努める。加えて、都市部への情報発信力も強化し、交流人口、定住人口だけでなく、関係人口の増加にもつながるよう取り組んでいく。また、市民活動の活性化に向けて、市民活動団体の活動がより活発になるよう、地域担当職員とも情報を共有し、各地域まちづくり協議会に対して市民活動応援券の有効な活用について助言等を行っていく。

(施策の方向に関する評価)

施策の方向 市民参画・協働の促進						
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】		
B	活動	協働事業提案制度を募集して、提案のあった事業の実施に向け協議を行うとともに、市民参画協働事業推進補助金を交付して市民活動団体への財政支援を行った。	評価	協働事業の次年度での実施が決定するとともに、市民参画協働事業推進補助金の交付や市民活動なんでも相談所の開設、市民活動講座の開催により、市民活動を行うきっかけや活動の継続・活性化につながった。		
		一方、年間を通じて、市HPや市広報、行政情報番組の各媒体を活用し、その特性を生かしながら、市政情報の発信を行った。このほか、かめやま若者未来会議において若者の交流活動を支援した。		また、行政計画の策定過程におけるパブリックコメントの実施や、様々な媒体による市政情報の発信、若い世代の交流の場づくり等により、市民参画・協働のまちづくりにつなげている。		
まずまず進んでいる						
関連事業	番号	事務事業の名称	区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	17094	ホームページ情報発信事業	主	6,684 / 6,584	B	B
	17095	行政情報番組提供事業	主	25,300 / 25,032	A	A
	17096	若者交流推進事業	主	900 / 287	A	A
	2019	広報紙発行費	標	9,000 / 8,898	A	A
	2317	インターネット利活用事業	標	1,962 / 1,831	B	B
	2315	市民活動支援事業	標	612 / 561	A	B
事業以外の取組	内容				活動	成果
	パブリックコメント手続きの実施				A	A

施策の方向 市民活動の活性化						
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】		
A	活動	市民活動応援制度がより充実したもとなるよう審査検証委員会を開催するとともに、より多くの市民活動団体が活躍できるよう登録団体冊子の作成、説明会の開催、行政情報番組等で周知した。また、地域担当職員制度を活用し地域まちづくり協議会へ応援券の使用促進を図った。	評価	市民活動応援制度の登録団体に交付した市民活動応援交付金額も年々増加し、市民活動団体の継続的な活動と活性化につながった。また、制度周知を行うことで登録団体数も増加し、市民活動団体の活動の場が広がった。市民活動応援券を地域まちづくり協議会や市民が活用することを通じて市民活動の活性化が図られた。		
		順調に進んでいる				
関連事業	番号	事務事業の名称	区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	17097	市民活動応援事業	主	7,366 / 7,278	A	A
事業以外の取組	内容				活動	成果

施策の方向 市民交流・地域間交流の促進						
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】		
A	活動	各地域まちづくり協議会へ市民活動応援制度の活用方法や登録団体の活動の紹介を行った。また、市民に広報や情報番組、登録団体紹介冊子等で制度周知を行った。	評価	市民活動応援制度が定着しつつあり、各地域まちづくり協議会で応援券の活用を通じて市民が地域の事業に参加する機会が増え市民交流や地域間交流が図れた。		
		また、市民と共に市制施行15周年の節目を祝う記念式典の実施等を行った。		市制施行15周年記念事業により着実に歩みを進める市の姿を市民と共有することで、連帯感の醸成や市民交流の促進につながった。		
順調に進んでいる						
関連事業	番号	事務事業の名称	区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	17056	かめやま文化年事業	主	3,600 / 2,147	A	A
	17097	市民活動応援事業	主	7,366 / 7,278	A	A
	18004	市制施行15周年記念事業	主	10,917 / 9,849	A	A
事業以外の取組	内容				活動	成果

施策の方向 移住交流の促進							
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】			
B	活動	東京・大阪などの都市部で開催される移住フェア等に7回参加するとともに、移住体験ツアーを2回開催するなど、移住希望者への情報発信と相談対応を行った。年間を通じて、シティプロモーション専用サイトにおいて、移住促進に繋がるよう、若者・子育て世代を対象とした市の魅力発信を行った。		年間60組の個別相談を行い移住への機運を高め、6世帯の移住につながった。			
							評価
まずまず進んでいる							
関連事業	番号	事務事業の名称		区分	予算額 / 決算額 [千円]	活動	成果
	17098	移住交流促進事業		主	3,000 / 2,247	A	A
	17100	シティプロモーション推進事業		主	2,857 / 2,321	B	B
	2347	Uターン促進事業		標	265 / 31	B	B
事業以外の取組	内容					活動	成果